

# 町民の声

## 町政懇談会での「ご意見」ご要望から ①教育

町政懇談会は、昨年、町内十二会場を巡回した「市町村合併を考える地区座談会」と併せて行われました。全会場には合わせて二百五十一人が出席。その中で、約四十件の町政に対するご意見やご要望をいただきました。町では、それらのご意見などを持ち帰り、担当課で検討しました。その内容を今月号からテーマごとに三回シリーズでお知らせします。今回のテーマは「教育」です。



複式学級の授業風景（江刈川分校4・5年生）

### 学校統合は一度に行う時期にきているのでは

【要望】学校統合は、(児童数の激減を見れば)順番にやっている場合ではなく、一度にやらざるを得ない段階ではないのか。

【回答】現在、本町の少子化の進行は予想をはるかに超える勢いです。その実態から、一部の地域に限定せず町全体で検討する段階にあることは、ご指摘のとおりです。

町では、教育委員会の協議を経て、新たに「町立学校の適正配置等に係る指針」を平成十二年九月に策定しました。この指針に基づき、学校統合を全町的な課題として取り組んでいきます。

### 複式学級への十分な対応を望む

【要望】五日市小学校が、来年度から(一部)複式学級になるようなので(教育委員会の十分な対応を)よろしく願いたい。

【回答】(平成十五年度から)葛巻小学校以外の小学校は、すべて複式学級が導入されます。

現在の学級編成の基準は、単式は四十人一クラス、複式は二学年合わせて十六人以下(一年生を含む場合は八人以下)となっています。

複式学級のマイナス面としては、授業時間の半分が「ひとり勉強」になるということ。このような複式学級の解消に努めていく必要があります。そのため町では、学校統合の指針を見直しながら、適正な学校配置(統合)を進めていきたいと考えています。

複式学校を抱える学校にあっては、子どもたちの学習に支障のないよう校内体制を確立し、さらに教職員の研修を充実するなど、今後においても適切に対応していきます。

## 学校統合の見通し

### 平成17年4月

- 葛巻小学校
- 江刈川分校
- 小田小学校
- 星野小学校
- 冬部小学校
- 田野小学校

### 平成20年4月

- 五日市小学校
- 馬淵小学校

上記の予定は、町と地域との話し合いで変更になる場合もあります。

### 生涯学習関係など町の行事が多過ぎる

【要望】全般的に町の行事が多過ぎる。青少年育成ネットワークなど、自治会に降りてくる仕事が増えているので何とかしてほしい。

【回答】生涯学習行事は、幼児から高齢者までの各世代の発達・生活・課題に応じた学級・講座や、趣味や教養など町民の皆さんの目的に合った学習内容を提供するためにを行っています。

青少年育成ネットワークについては、目的を同じくする教育振興運動推進委員会と青少年健全育成町民会議の両組織を一本化したものです。

この組織化を町内の自治会にお願いしたのは、昨年四月からの学校週五日制完全実施に伴い、青少年の健全育成を進めるためには、これまで以上に地域とのかかわりが重要になると考えからです。

今後、それらの活動を行う中で、自治会などの地域の皆さんに過大な負担がかからないよう努めていきますので、ご理解をお願いします。